

Japan creation space monova (モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。  
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

## 新製品 & イベント・展示会案内

<現在開催中の展示 2020 玉川扇子 SENSUxSTYLE 展>

### 資料添付 新製品のごあんない

#### ●ルポア株式会社(香川県・東かがわ市)

軽量で機能性・収容力抜群!「hmny BB シリーズ」より毎日使いたいリュックが登場。また話題の二つ折り財布「Minitto」を紹介します。

#### ●株式会社セラミック・ジャパン(愛知県・瀬戸市)

「北風と太陽」をモチーフにした可愛いうつわのセットが入荷しました。

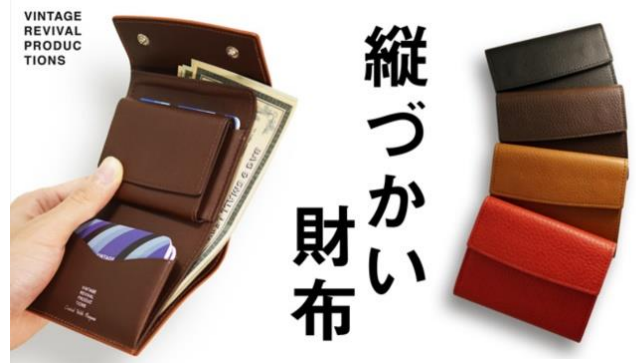


### 【縦づかい財布】 by Vintage Revival Productions クラウドファンディング先行販売開始のお知らせ

#### ●Vintage Revival Productions(香川県・丸亀市)

クラウドファンディング最大手「Makuake」にて、スマートフォンのように持つ【縦づかい財布】の先行販売を開始します。

monovaでは「縦づかい財布」の実物を展示しております。



【プロジェクト期間】12/16(月)～2020/1/30(木)  
URL: <https://www.makuake.com/project/vrp/>



### 資料添付 2019年12月12日(木)～12月24日(火) 2020 玉川扇子 SENSUxSTYLE 展

伝統的な古典柄からカジュアルで身近な扇子まで。  
老舗扇子司の流れを組む玉川の 2020年 新作扇子展を開催します。



### 資料添付 2019年12月26日(木)～2020年1月28日(火) 信楽焼 ～土の魅力を楽しむ器～ 展

滋賀県甲賀市を中心に作られる陶器「信楽焼」。  
豊かな自然が育む良質な土が、味わい豊かな器を生み出します。



※12月27日(金)～1月3日(金)までは冬期休業のため閉館いたします。

<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 岩下

tel: 03-6279-0688 mail: [info@monova-web.jp](mailto:info@monova-web.jp) WEB: <http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。

ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

# Ruboa



**軽量で機能性・収容力抜群！**

**毎日使いたいレザーのリュックが登場しました。**

持つとその軽さに驚く、革製のリュック。

革手袋の産地、香川県・東かがわ市のルボア株式会社がでがけるオリジナルの革製品は、コンパクトながらも収容力抜群。薄くても丈夫なのは、革素材の選定から、裁断、縫製の高度な加工技術があるからこそ。

「本当に欲しいものを形にしたい」という思いからデザイナーとともに開発されたhmnyシリーズ。なかでもBBシリーズは表地のブラックと裏地の鮮やかなブルーの対比が使い手の心を刺激します。

新作のBBリュックは雨の日も気にせず使える撥水牛革・防水ファスナー仕様。13inchのノートパソコンが収納できるので男女問わず、ビジネスバッグとしてもお勧めです。

【hmny BB リュック】

価格:30,000(税別) サイズ:H 105 W 250 D 340 mm



**「とにかく小さくて使い易い2つ折り財布が欲しい。」**

**日本最小サイズの2つ折り財布、Minitto** ※メーカー調べ

BrEAKnoT(ブレイクノット)は、職人達の遊び心から始まりました、ルボア独自のファクトリーブランドです。

今回紹介する同シリーズの「Minitto(ミニット)」は『日本最小サイズの2つ折り財布』です。※メーカー調べ

ワイシャツの胸ポケットに収まるほど小さいですが、一般的な2つ折り財布とほぼ変わらない収納力です。

(お札:約20枚、カード:5~6枚、小銭:30枚程度収納可能)

日本最高峰の牛革「栃木レザー」をメインボディに採用。手間暇を惜しまず時間をかけて製造されているため、大量生産はできません。

実際に手に取ってご覧いただけるのは香川の自社ショッブと、新宿のmonovaのみとなっています。

【Minitto(ミニット)】

価格:20,000(税別) サイズ:H 90 W 80 D 20 mm

## 【ルボア株式会社 概要】

1961年設立。革手袋製造で培われた裁断・縫製等の高い技術力を活かし、革小物の製造・販売を開始。「自ら使ってみたいもの」をコンセプトに開発したオリジナル製品は、シンプルで機能性に定評がある国産ブランドとして、世界中からも評価されている。https://ruboa.com/



kerran kerran

ceramic japan  
株式会社セラミック・ジャパン

## 童話から生まれたうつわのセット

## Kerran Kerran【ケランケラン】

株式会社セラミック・ジャパン(愛知県・瀬戸市)が手がける新製品 Kerran Kerran【ケランケラン】は、「北風と太陽」の童話から生まれたうつわのセットです。

「ケランケラン」とは、フィンランド語で「むかしむかし」をあらわすことば。たのしい物語のはじまりを予感させる、合図でもあります。

そのドキドキ ワクワクな気持ちを、毎日のごはんやおやつの際にも感じてもらいたい。そんな想いから、古くから愛される童話がモチーフになりました。

箱入りのセットになったタイプも用意しているので、出産のお祝いや、お子様へのギフトにおすすめです。

Kerran Kerran【ケランケラン】 design:徳田祐子

- ・太陽プレート KS-1 185×32mm ¥3,000(税抜)
- ・北風プレート KS-2 144×95×23mm ¥1,850(税抜)
- ・旅人カップ KS-3 77×68mm (120ml) ¥2,250(税抜)
- ・北風と太陽セット(3p set) ¥7,200(税抜)

## デザイナー:徳田祐子プロフィール

武蔵野美術大学卒業、ヘルシンキ美術デザイン大学(現アールト大学)大学院修了、広告制作会社(株)サン・アドで商品開発、ブランディング、パッケージ、等のデザインをてがける。

オリジナルの一輪挿し「Still Green」は、ニューヨーク近代美術館(MOMA)ショップにて販売中。

2007年ADC賞 受賞、2009年にとらや東京ミッドタウン店のパッケージ、2013年にやまや「きらり」のパッケージで日本パッケージデザイン大賞大賞、2016年虎屋「空港限定化粧箱」のデザインで同銀賞受賞。

## 【株式会社セラミック・ジャパン 概要】

歴史ある焼物の街、愛知県瀬戸市に1973年に創立。当初から一貫したデザインポリシーのもと、瀬戸の伝統技術とデザイナーとのコラボレーションによるプロダクトを創出する陶磁器メーカー。確かな技術と現代にふさわしいデザインが融合した、実用性と芸術性の高い製品は様々なデザイン賞を受賞し、MoMAパーマネントコレクションに選定されるなど、国内外で大きな評価を得ている。



株式会社玉川主催

## 「2020 玉川扇子 SENSUxSTYLE 展」を開催！

2019年12月12日（木）～2019年12月24日（火）

伝統的な古典柄からカジュアルで身近な扇子まで。  
老舗扇子司の流れを組む玉川の 2020年 新作扇子展を開催します。




Tamagawa  
SENSU

TAMAGAWA SENSUが提案する  
新しい扇子スタイル

漆器卸商として永年良質な漆器を扱ってきた株式会社玉川。

昨年度から100年以上続いた扇子司の流れを汲み新たに扇子事業部

“TAMAGAWA SENSU” をスタートしました。

数多な古典デザインから、カジュアルで身近な扇子まで手がけ、扇子を通じて様々な表現を提案しています。伝統を受け継ぎながらも現代のスタイルにマッチする、2020年新作の扇子を一堂にご紹介します。

## 【展示内容】

## LIBERTY FABRIC シリーズ

扇面に英国LIBERTY社のファブリックを用いた華やかでファッショナブルなデザイン。扇子の骨となる竹材の細部の加工にもこだわり技を駆使して仕上げました。

## 中島千波

現代日本画壇で人気を博している画伯の、珠玉の作品をモチーフに氏の監修のもと扇子に表現しています。友禅技法や刺繍など様々な実験的技法が新たな扇子の可能性を開いて行きます。

## 【株式会社 玉川 概要】

昭和20年の創業以来、一貫して日本国内の優良な漆器を扱うことを生業とし、日本全国にある漆器産地各地の有力な職人の伝統を活かした商品の販売してまいりました。本年度より新しく扇子事業を展開し、「現代のスタイルにあった扇子」、「技を駆使した幽玄の扇子」を標榜し、会社の新たな一面として、良い扇子を皆さまに提供できるよう活動を続けています。

<http://www.tamagawa-sikki.co.jp>

## —開催概要— 2020 玉川扇子 SENSUxSTYLE 展

会 期：2019年12月12日（木）～2019年12月24日（火）  
10:30 - 19:00 /最終日は15:00迄 水曜定休  
入場無料

会 場：monova gallery  
場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1  
リビングデザインセンターOZONE 4階  
主 催：株式会社玉川





monova 主催

## 「信楽焼 ～土の魅力を楽しむ器～展」を開催！

2019年12月26日（木）～2020年1月28日（火）

※12月27日（金）～1月3日（金）までは冬期休業のため閉館いたします。

滋賀県甲賀市を中心に作られる陶器「信楽焼」。  
豊かな自然が育む良質な土が、味わい豊かな器を生み出します。



「Hangout」土鍋



「Hangout」おひつ(ライスコンテナー)



「Deep breath」



## 美しい風合いと、 保温性・貯水性を活かした、日常使いの信楽焼

日本六古窯のひとつである信楽は、1250年の伝統を誇る、日本最古の陶里です。信楽の地域は養分を含んだ豊かな土に恵まれており、他の焼き物に見ない独特な風合いを持ちます。

信楽焼というと、大きな鉢やたぬきも有名ですが、今回は、その美しい風合いと、土の特性を活かした、日常使いにおすすめの信楽焼をご紹介します。

展示品のひとつ、「Hangout」の土鍋は、幅広い信楽焼製品を扱うヤマ庄陶器(株)が手がけるオリジナルシリーズ。土は保温性が高く、熱がゆっくり伝わるため、強火で15分ほど熱するだけで、火加減を丁寧に調整したようにふっくらと美味しいお米が炊き上がります。また、同シリーズのおひつ(ライスコンテナー)で炊きあがったご飯を保存すれば、釉薬が付いていない蓋の内側が水分を貯え、電子レンジなどで加熱をした時に水分がお米に戻り、炊きたてのようなしっとり美味しいご飯に。

洋食とも相性のいい使いやすいデザインのプレートやマグカップなどもご紹介いたしますので、ぜひ毎日の食卓でお楽しみください。

## 【展示内容】

「Hangout」・・・土鍋、おひつ(ライスコンテナー)、グリルパン

「Deep breath」・・・プレート、マグカップ

「綾」・・・イオンボトル、カップ

「tanutanu」・・・手のひらサイズのためきの置物 他

## 【ヤマ庄陶器 株式会社 概要】

滋賀県南部の信楽焼産地に位置し、全国へ信楽焼を届けている信楽焼総合卸問屋。今回展示する器は、日々移り行く時代にあった焼き物を提案したいという想いから生まれた、ヤマ庄オリジナルブランド「和be(わび)」のシリーズです。産地の窯元と協力し、多彩で柔軟な製品提案を得意としています。 <http://www.yamasho-touki.co.jp/>

## －開催概要－ 「信楽焼 ～土の魅力を楽しむ器～展」

会 期：2019年12月26日（木）～2020年1月28日（火）

10:30 - 19:00 / 最終日は15:00迄 水曜定休 入場無料

※12月27日（金）～1月3日（金）までは冬期休業のため閉館いたします。

会 場：monova gallery

場 所：東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：monova / 協力：(株)玉川・ヤマ庄陶器(株)